

カメラの使いかた

● カメラ撮影の準備をする

カメラを使って静止画を撮影できます。撮影した画像は編集したり、Eメールに添付して送信したりすることができます。

カメラを起動して、撮影の準備を行います。

待受画面で  ▶ **「カメラ」を選択し、** 

以下の項目から選択します。


[1]撮影	モニター画面が表示され、静止画を撮影できます（「撮影する」118ページ）。	
[2]画像フォルダ	データフォルダの「フォトフォルダ」または「画像フォルダ」を呼び出します。	
[3]設定	[2]空きフォルダ容量	データフォルダ（本体メモリまたはminiSDカード*）の空き容量を円グラフで表示します。
	[3]撮速メール送信先設定	撮速メールを送信するための設定をします（「撮速メールを使って画像を送る」124ページ）。
	[4]シャッター音設定 お買い上げ時： 「カシャ」	▶ [1]～[4]（シャッター音を選択） シャッター音を選択します。シャッター音選択中に [3]【再生】 を押すと、シャッター音を確認することができます。

*：miniSDカード挿入時、 **【切り替え】**を押すと本体メモリまたはminiSDカードの空き容量表示に切り替わります。

ご注意

● カメラは待受中以外は使用できません。

お知らせ

● カメラのフォトを起動するとモニター画面に「」が表示されます。

撮影前のご注意

- ・レンズに直射日光を長時間当てないでください。内部カラーフィルターの变色により、画像が变色することがあります。
- ・WX310Kを暖かい場所に長時間置かないでください。直後に撮影した画像が劣化することがあります。
- ・レンズに指紋や油脂がつくと、ピントが合わなくなる場合があります。柔らかい布でレンズ部を拭いてから撮影してください。
- ・カメラは非常に精度の高い技術で作られています。場合によっては明るく見えたり、暗く見えたりします。ご了承ください。

撮影時のご注意

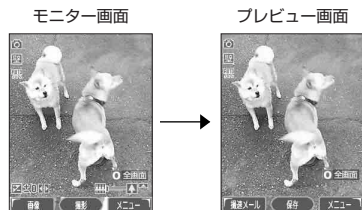
- ・撮影の際は、マクロ時：約10cm/マクロ以外の通常時：約50cm以上、被写体から離れてください。
- ・暗い場所では光量が不足するため画質が落ちます。撮影ライトを起動するか、明るい場所で撮影を行ってください。
- ・撮影の際は手ぶれにご注意ください。画像のぶれを防ぐため、WX310Kをしっかりを持つか、安定した場所に置き、セルフタイマーを使用して撮影してください（「セルフタイマーで撮影する」120ページ）。
- ・レンズに指やハンドストラップなどがかからないように撮影してください。
- ・マナーモード設定中も、シャッター音は鳴ります。

その他のご注意

- ・カメラで撮影した画像データは、故障/修理、その他取り扱いによって変化/消失する場合があります。なお、事故や故障が原因で画像データが変化/消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

モニター画面／プレビュー画面について

- ・画像の表示画面には、撮影前のモニター画面と撮影後のプレビュー画面があります。撮影するとプレビュー画面に移ります。プレビュー画面では撮影した画像の保存や、撮速メールの送信を行います。モニター画面／プレビュー画面で \square を押すと、全画面表示に切り替わります。



撮影モード／フォト画質設定について

撮影前に、目的にあった撮影モードを選ぶ必要があります（「モニター画面のメニューを使う」120ページ）。撮影モードによりフォトの容量は異なります。撮影モードを「VGA」、「SXGA」に設定した場合、モニター画面に「 \square 」が表示されます。

撮影モード (画像サイズ)	フォト画質 設定	容量	特長
\square ケータイ：120×160	—	約9KB以下	他のPHSや携帯電話にEメールで送信することができます。
\square 壁紙：240×320	—	約30KB以下	WX310Kで待受画面の壁紙などに利用することができます。
\square VGA：640×480	メール	約50KB以下	パソコンで大きな画面にして見ることができます。
	ノーマル	約80KB以下	
	ファイン	約150KB以下	
\square SXGA：1280×960	メール	約100KB以下	L判サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできます。
	ノーマル	約300KB以下	
	ファイン	約500KB以下	
\square 連写：240×320	—	約30KB以下 (1枚あたり)	9枚の画像を連続撮影できます。気に入った画像だけを選択して保存することもできます。1枚の画像サイズは「壁紙」と同じです。

また、撮影モードを「VGA」、「SXGA」に設定した場合、フォト画質設定を選択できます。

フォト画質設定	特長	メール添付	
		VGA	SXGA
\square メール	メール送信可能	○	○
\square ノーマル	標準的な画質	○	○
\square ファイン	細部を詳細に表現（プリント向き）	○	×

撮影モード、フォト画質設定の設定方法については、「モニター画面のメニューを使う」（120ページ）をご参照ください。

DPOF／Exif Printについて

WX310Kのカメラは、DPOF、Exif Printに対応しています。

- ・DPOF：デジタルカメラで撮影した画像の中から、プリントしたいコマや枚数などの指定情報を記録メディアに記録するフォーマットです（「DPOFプリント設定」133ページ）。
- ・Exif Print：Exif Print（Exif 2.2）対応プリンタをご使用の場合、画像ファイルに記憶された撮影情報を印刷出力に反映させることができます。

● 撮影する

撮影する

カメラで静止画を撮影します。撮影した画像はJPEG形式で保存されます。

● **【撮影】** ▶ **プレビュー画面を確認し、** ● **【保存】**

● **【撮影】** を押すとシャッター音が鳴り、撮影した画像がプレビュー画面に表示されます。

プレビュー画面で ● **【保存】** を押すと、撮影した画像が本体メモリの「フォトフォルダ」に保存され、モニター画面に戻ります。保存しない場合は **【戻る】** を押した後、**【はい】** を押すとモニター画面に戻ります。

● **【ご注意】**

● 撮影時のシャッター音を鳴らないように設定することはできません。

● **【お知らせ】**

● ● **【撮影】** の代わりに **【シャッター/メモ】** を押しても撮影できます。

● 撮影し直すには、以下の手順で行います。

プレビュー画面で **【メニュー】** ▶ **【撮影直し】** ▶ **【はい】**

● 撮影直後に着信などによって登録が中断した場合は、撮影済みの画像データは一時的に保存されます。再度、カメラ機能を起動すると「保存されていない撮影画像を表示しますか?」と表示されます。**【はい】** を押すと、登録操作を再開できます。

● 撮影した画像は本体メモリまたはminiSDカードに保存されます。保存先とファイル名は以下のとおりです。

撮影モード	保存先	ファイル名	意味
ケータイ 壁紙 連写	本体メモリ*1 「フォトフォルダ」	YYMMDD_hhmm'XXX.jpg	Y：年、M：月、D：日、 h：時、m：分、 X：001～9999の通し番号
VGA SXGA	miniSDカード*2 「デジカメフォト フォルダ」	K310XXXX.JPG	X：0001～9999の通し番号

*1：miniSDカード挿入時、miniSDカードの「画像フォルダ」に保存することもできます（「プレビュー画面のメニューを使う」122ページ）。

*2：miniSDカード未挿入時、またはminiSDカードに空き容量がない場合は、本体メモリの「フォトフォルダ」に保存されます。また、miniSDカード挿入時でも本体メモリの「フォトフォルダ」に保存することができます（「プレビュー画面のメニューを使う」122ページ）。

■ズーム機能を使う

ズーム機能を使って画像を拡大／縮小するには、以下の操作を行います。
なお、撮影モードを「VGA」、「SXGA」に設定中は、ズーム機能を使用できません。

モニター画面で  を押す



ズーム機能は撮影モードによって、以下のように設定できます。

撮影モード	倍率	ズーム段階
ケータイ	8倍	16段階
壁紙	4倍	16段階
連写	4倍	16段階

■明るさを調整する

画面の明るさは、カメラ起動時にオートで設定された数値を「±0」として、手動で調整することができます（-5～+5の11段階）。画面の明るさを調整するには、以下の操作を行います。

モニター画面で  を押す



連写撮影する



1回のシャッター操作で9枚のフォトを連続撮影します。

モニター画面で



1  【メニュー】 ▶  1 【撮影モード設定】 ▶  5 【連写：240×320】

2  【撮影】 ▶ プレビュー画面で確認し、 【再生】 ▶  【保存】

 【撮影】を押すと、「カシャ」というシャッター音が9回鳴り、9枚撮影されます。

撮影後は、9枚の画像がサムネイル一覧表示されます。画像を選択して  【再生】 を押し、 【保存】 を押しと選択した画像がデータフォルダの「フォトフォルダ」に表示され、残りの画像がサムネイル一覧表示されます。

 お知らせ

- 連写中のシャッター音は、シャッター音設定にかかわらず、「カシャ」が9回鳴ります。
- 連写中の撮影モードは、撮影モード設定にかかわらず「壁紙：240×320」になります。
- 連写撮影中はズーム、明るさの調整はできません。
- 連写撮影中、 【中止】 または  を押すと撮影を中止します。
- 連写した9枚の画像をすべて保存、または選択保存するには、「プレビュー画面のメニューを使う」（122ページ）をご参照ください。



マクロ（接写）撮影する

被写体に近づいて撮影することができます（撮影最短距離：約9～11cm）。

モニター画面で マクロ撮影切替スイッチを「」にする ▶ フォトを撮影する ▶ プレビュー画面を確認し、

 **【保存】**

 **お知らせ**


●マクロ撮影切替スイッチを「」にすると、モニター画面に「」が表示されます。

セルフタイマーで撮影する




約10秒カウントのセルフタイマーを使って撮影することができます。

モニター画面で  **【メニュー】** ▶  **【セルフタイマー】** ▶  **【開始】** ▶ 約10秒後、撮影 ▶


撮影されたプレビュー画面を確認し、 **【保存】**

 **【開始】**を押すと、約10秒のセルフタイマーがカウントダウンを開始します。メインディスプレイとサブディスプレイに残り秒数が表示され、LEDが緑色に点滅します。残り約3秒以内になると、LEDの点滅が速くなり黄色になり、残り1秒以内になると、LEDが赤色に変わります。

 **ご注意**

●カウントダウン開始前、またはカウントダウン中に **【中止】**またはを押すと、タイマーがリセットされ、モニター画面に戻り、タイマーの設定は無効になります。カウントダウン中には、 **【撮影】**を押すと、カウントを中断して通常の撮影をすることもできます。

 **お知らせ**


















- セルフタイマーを設定すると、モニター画面に「」が表示されます。
- カウントダウン中は、ズーム、明るさの調整はできません。
- セルフタイマーで撮影後、セルフタイマーは解除されます。
- セルフタイマーを設定したときのシャッター音は、シャッター音設定にかかわらず、「カシャ」となります。

● モニター画面のメニューを使う（フォト）

撮影前にカメラの各機能を設定することができます。

モニター画面で  **【メニュー】**を押す

以下の項目から選択します。表示される項目は、設定モードなどにより異なります。

<p> 撮影モード設定</p> <p>お買い上げ時： 「壁紙：240×320」</p>	<p>▶  「ケータイ：120×160」、 「壁紙：240×320」、 「VGA：640×480」、 「SXGA：1280×960」、または 「連写：240×320」</p> <p>撮影モードを設定します（「カメラ撮影の準備をする」116ページ）。モニター画面でを押しても撮影モードを切り替えることができます。</p>
<p> フォト画質設定^{*1}</p> <p>お買い上げ時： 「ノーマル」</p>	<p>▶  「メール」、 「ノーマル」、または 「ファイン」</p> <p>撮影モードを「VGA」、「SXGA」に設定したとき、フォト画質を設定します（「カメラ撮影の準備をする」116ページ）。</p>
<p> 撮影シーン設定^{*2}</p> <p>お買い上げ時： 「オート」</p>	<p>▶  「オート」、 「蛍光灯」、 「太陽光」、または 「白熱灯」</p> <p>撮影画像の白色を正しく表示するために、撮影シーンを設定します。カメラを終了すると設定は解除されます。</p>
<p> ナイトモード／ナイトモード解除</p> <p>お買い上げ時： ナイトモード解除</p>	<p>夜景などを撮影する際に使用します。ゲインを上げるため通常の画質よりも粗くなり、また、シャッタースピードが落ちます。撮影ライト（121ページ）は別途設定が必要です。カメラを終了すると設定は解除されます。</p>

☒5 特殊効果 お買い上げ時： 「特殊効果なし」	▶ ☒1 「セピア」、☒2 「モノクロ」、または☒3 「特殊効果なし」 撮影画像に特殊効果を設定します。カメラを終了すると設定は解除されます。								
☒6 セルフタイマー	セルフタイマーで撮影します(「セルフタイマーで撮影する」120ページ)。撮影後、またはカメラを終了すると設定は解除されます。								
☒7 撮影ライト点灯/消灯 お買い上げ時： 撮影ライト消灯	撮影ライトを設定/解除します。モニター画面で ☒30 を押しても撮影ライトを設定/解除することができます。カメラを終了すると、設定は解除されます。								
☒8 フォト設定	☒11 日付スタンプ設定 ^{*3}	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="515 329 609 365">☒1 日付</td> <td data-bbox="648 329 946 438" rowspan="2"> 1 で日付や時間が表示される位置を調節する 2 【文字色】を繰り返し押して、文字色を選択する 日付スタンプを設定します。WX310Kに設定している日付や時間で、日付スタンプが表示されます。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="515 372 643 409">☒2 時間</td> </tr> <tr> <td data-bbox="515 416 643 452">☒3 日付+時間</td> <td data-bbox="648 445 946 511" rowspan="2"> 日付スタンプを表示しません。 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="515 460 643 496">☒4 表示なし</td> </tr> </table>	☒1 日付	1 で日付や時間が表示される位置を調節する 2 【文字色】を繰り返し押して、文字色を選択する 日付スタンプを設定します。WX310Kに設定している日付や時間で、日付スタンプが表示されます。	☒2 時間	☒3 日付+時間	日付スタンプを表示しません。	☒4 表示なし	
☒1 日付	1 で日付や時間が表示される位置を調節する 2 【文字色】を繰り返し押して、文字色を選択する 日付スタンプを設定します。WX310Kに設定している日付や時間で、日付スタンプが表示されます。								
☒2 時間									
☒3 日付+時間	日付スタンプを表示しません。								
☒4 表示なし									
	☒2 空きフォルダ容量	データフォルダ(本体メモリまたはminiSDカード ^{*4})の空き容量を円グラフで表示します。							
	☒3 撮速メール送信先設定	撮速メールを送信するための設定をします(「撮速メールを使って画像を送る」124ページ)。							
	☒4 シャッター音設定 お買い上げ時： 「カシャ」	▶ ☒11~☒4 (シャッター音を選択) シャッター音を選択します。シャッター音選択中に【再生】を押すと、シャッター音を確認することができます。							
☒9 フォトフォルダー一覧	データフォルダの「フォトフォルダ」を呼び出します。								
☒10 QRコードモード ^{*5}	QRコードを撮影し、読み取ります(「カメラのモニター画面から起動する」212ページ)。								

*1: 撮影モードを「VGA」、「SXGA」に設定中のみ表示されます。

*2: 「ナイトモード」を設定しているときは、表示されません。

*3: 撮影モードを「VGA」、「SXGA」に設定中は選択できません。

*4: miniSDカード挿入時、【切り替え】を押すと本体メモリまたはminiSDカードの空き容量表示に切り替わります。

*5: QRコードリーダーアプリケーションを追加した場合のみ表示されます(「QRコードリーダーを使う」211ページ)。

お知らせ

● 撮影モード/フォト画質設定を設定すると、モニター画面にアイコンが表示されます(117ページ)。

● 撮影シーン設定を設定すると、モニター画面に以下のアイコンが表示されます(「オート」を除く)。

撮影シーン設定	アイコン
オート	
蛍光灯	
太陽光	
白熱灯	

● ナイトモードを設定すると、モニター画面に「」が表示されます。

● 撮影ライトを点灯すると、モニター画面に「」が表示されます。

● シャッター音量は「音量レベル3」に固定され、変更することはできません。

● プレビュー画面のメニューを使う (フォト)







データフォルダから再生した画像の編集については、「データフォルダのメニューを使う」(131ページ)をご参照ください。

プレビュー画面で  【メニュー】を押す

プレビュー画面の
メニュー



以下の項目から選択します。表示される項目は、設定モードなどにより異なります。

☑1 振り直し	▶ ☑1 【はい】を押す 画像を撮影し直します。		
☑2 保存先選択保存*1	▶ ☑1 【フォトフォルダ】または☑2 【miniSD】 画像の保存先を選択します。		
☑3 保存*2	「連写」で撮影した画像を保存します。サムネール一覧表示画面で☑7 【メニュー】 ▶ ☑3 【保存】を押すと、以下の項目が表示されます。サムネール一覧表示画面から1枚を選択し、  【再生】 ▶  【保存】を押すと、再生している画像のみが保存されます。		
☑1 1件	(▶ ☑1 【フォトフォルダ】または☑2 【miniSD】)*3 「連写」で撮影した画像を一枚保存します。		
☑2 選択	▶ 保存したい画像を選択し、  【選択】 ▶ 画像を選択し、  【選択】を繰り返す ▶ ☑7 【メニュー】 ▶ ☑2 【保存】 (▶ ☑1 【フォトフォルダ】または☑2 【miniSD】)*3 「連写」で撮影した画像を選択して保存します。画像の選択を解除するには、画像を選択して  【解除】を押します。		
☑3 全件	(▶ ☑1 【フォトフォルダ】または☑2 【miniSD】)*3 「連写」で撮影した画像をすべて保存します。		
☑4 Eメールへ添付*4	画像を添付したEメールを新規作成します(「Eメールを作成して送信する」74ページ)。画像は自動的にデータフォルダの「フォトフォルダ」に保存されます。		
☑5 スケジュールへ登録	画像をスケジュールに登録します(「スケジュールを登録/編集/確認する」150ページ)。		
☑6 フォト設定	☑1 日付スタンプ設定*5*6	☑1 日付	1  で日付や時間が表示される位置を調節する 2 ☑7 【文字色】を繰り返し押して、文字色を選択する 日付スタンプを設定します。 WX310Kに設定している日付や時間で、日付スタンプが表示されます。
		☑2 時間	
		☑3 日付+時間	
	☑4 表示なし	日付スタンプを表示しません。	
☑2 空きフォルダ容量	データフォルダ(本体メモリまたはminiSDカード*)の空き容量を円グラフで表示します。		
☑3 撮速メール送信先設定*6	撮速メールを送信するための設定をします(「撮速メールを使って画像を送る」124ページ)。		

☑️7 フォト編集* ⁸	☑️1 テキスト入力	<p>1 テキストを入力し、<input type="radio"/>【確定】を押す</p> <p>2 ☑️3【文字色】を繰り返し押して、文字色を選択する</p> <p>3 ☑️4でテキストを貼り付ける位置を調節し、<input type="radio"/>【OK】</p> <p>文字（テキスト）に色（9色）を付けて、画像に貼り付けます（改行不可）。</p>	
	☑️2 画像調整	☑️1 明るさ	<p>▶️ ☑️4【暗く】／☑️5【明るく】で調整し、<input type="radio"/>【OK】</p> <p>画像の明るさを11段階で調整します。</p>
		☑️2 ソフト／シャープネス	<p>▶️ ☑️4【ソフト】／☑️5【シャープ】で調整し、<input type="radio"/>【OK】</p> <p>画像の輪郭を11段階で調整します。</p>
☑️3 元に戻す	<p>▶️ ☑️1【はい】または☑️2【いいえ】</p> <p>フォト編集した画像を編集前の状態に戻します。</p>		
☑️8 画像変換* ⁸	☑️1 回転	<p>▶️ ☑️4【左に90°】／☑️5【右に90°】で調整し、<input type="radio"/>【保存】</p> <p>画像を左右90°回転します。</p>	
	☑️2 縮小変換（携帯モード）	<p>▶️ 画像を確認し、<input type="radio"/>【保存】</p> <p>「壁紙」で撮影した画像を「ケータイ」のサイズ（120×160）に縮小変換し、メールに添付して送信できるようにします。</p>	
☑️9 フォトフォルダー閲覧	データフォルダの「フォトフォルダ」を呼び出します。		

*1：撮影モードが「連写」の場合、またはminiSDカード未挿入時は表示されません。

*2：撮影モードが「連写」の画像のみ表示されます。

*3：miniSDカード挿入時のみ表示されます。画像の保存先を選択します。

*4：撮影モードが「SXGA」で、フォト画質設定が「ファイン」の画像は表示されません。

*5：撮影モードが「VGA」、「SXGA」の画像は選択できません。

*6：撮影モードが「連写」の画像は選択できません。

*7：miniSDカード挿入時、☑️3【切り替え】を押すと本体メモリまたはminiSDカードの空き容量表示に切り替わります。

*8：撮影モードが「VGA」、「SXGA」の画像は表示されません。

 **ご注意**

● ☑️8「画像変換」で縮小変換して保存した画像には、☑️6「フォト設定」の☑️1「日付スタンプ設定」や☑️7「フォト編集」の☑️1「テキスト入力」はできません。

● 撮速メールを使って画像を送る

撮速メールは、撮影した画像を設定した送信先へ簡単にEメールで送る機能です。あらかじめ、撮速メールの送信先を登録しておく必要があります。

撮速メールの送信先を設定する

宛先を3件まで設定することができます。

モニター画面またはプレビュー画面のメニューで

1 「フォト設定」を選択し、【選択】▶**☐**3「撮速メール送信先設定」

▶**☐**1~**☐**3（登録する送信先を選択）

送信先一覧画面



2 「To宛先」、「Sub件名」、「本文」を入力し、【登録】

お知らせ

- 「件名」と「本文」は入力しなくても送信することができます。「宛先」は必ず入力してください。
- 入力できる文字数は以下のとおりです。
 - ・ 「宛先（直接入力）」：半角64文字まで
 - ・ 「件名」：全角・半角共に50文字まで
 - ・ 「本文」：全角・半角共に5,000文字まで
- 宛先を直接入力する場合、半角64文字以内であれば、宛先をカンマで区切って複数登録することができます。
- 宛先を引用して入力するには、以下の手順を行います。

撮速メール送信先設定画面で宛先を選択 ▶ **☐**4【メニュー】▶**☐**5【引用】▶**☐**1【アドレス帳引用】、**☐**2【送信履歴引用】、または、**☐**3【プロフィール引用】▶引用したい項目を選択し、【選択】

- 設定した各項目内容は、次に送信先の設定を行うまで保持されます。

- 登録した送信先を削除するには、以下の操作を行います。

送信先一覧画面で削除したい送信先を選択 ▶ **☐**6【削除】▶**☐**7【はい】

撮速メール送信先設定画面



撮速メールを送信する

あらかじめ設定した送信先へ、撮速メールを送信します。なお、送信した画像はデータフォルダのフォトフォルダに保存されます。送信したメールは送信済メールとして送信メール一覧に保存されます。

プレビュー画面で  [撮速メール] ▶  ~  (複数の送信先を登録している場合、送信先を選択) ▶

 [はい]

 ご注意

● 撮影モードが「SXGA」で、フォト画質設定が「ファイン」の画像は送信できません。

※ 画面サイズがWX310Kより小さいPHSや携帯電話に撮影画像を送信する場合は、サイズを縮小（129ページ）してから送信してください。

データフォルダの使いかた

● データフォルダについて（本体メモリ／miniSDカード）

カメラで撮影した画像データ、Webでダウンロードしたデータ、受信したEメールに添付されていたデータなどは、データフォルダの中の種別に合わせたフォルダに保存されます。データフォルダのデータはWX310Kのさまざまな機能に設定できるほか、Eメールに添付して送信することもできます。また、miniSDカードには画像データや、パソコンで使用するデータ、アドレス帳やメールなどのバックアップデータを保存できます。

データフォルダに保存できるデータの量には限りがあります。データの保存数もしくは保存容量が限界に達した時点で、それ以上の保存はできなくなります。データフォルダに保存できる容量は、最大約5.3Mバイトまでです。miniSDカードに保存できるデータの件数や容量は、使用するminiSDカードによって異なります。

本書では「miniSD™メモリカード」（市販品）を「miniSDカード」と記載しています。

● ご注意

- データフォルダに登録した内容は、故障・修理、その他取扱いによって変化・消失する場合があります。なお、故障や修理が原因でデータが変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- データフォルダの内容は、以下の場合に消えることがありますのでご注意ください。
 - ・ バッテリー残量がなくなってから、約20日間以上放置したとき
 - ・ バッテリーを約2週間以上取りはずしたとき
- Webページからダウンロードしたデータには、データフォルダに保存できないものや、データフォルダからの転送やEメールに添付して送信できないものもあります。
- miniSDカードをWX310Kに挿入していないときは、miniSDカードに関する操作はできません。
- miniSDカードで多くのデータを操作する場合、時間がかかることがあります。
- 本体メモリからminiSDカードへコピーや移動をする場合、データのファイル名が変わることがあります。
- miniSDカードはWX310Kのバッテリー残量少ないときは利用することができません。
- miniSDカードのデータを保存中や削除中、空きフォルダ容量確認中、フォーマット中は、WX310KからminiSDカードを抜いたり、WX310Kの電源を切ったり、バッテリーを取りはずしたりしないでください。データが破壊されることがあります。
- miniSDカードによっては、フォーマットしないと使えないものもあります。WX310Kにてフォーマットしてからご使用ください。

● お知らせ

- データフォルダの使用容量の確認については、「データフォルダのメニューを使う」（131ページ）をご参照ください。
- データフォルダの空き容量が不足している場合、データの保存時にエラーメッセージが表示されます。このとき、新しいデータを保存できるまで、「データを削除する」（132ページ）の手順に従って、不要なデータを削除する必要があります。










データフォルダの構成

本体メモリ	全て	本体メモリに保存されているすべてのデータを表示します。
	フォト	カメラで撮影した画像データが保存されます。
	画像	Eメールで受信したり、インターネットでダウンロードした画像が保存されます。
	サウンド	Eメールで受信したり、Webページより保存した「音楽データ」が保存されます。
	インターネット	インターネット（Opera）で保存したWebページが保存されます。
	名刺／予定	アドレス帳（vCard）やカレンダー（vCalendar）のデータが保存されます。
	その他	上記以外のデータが保存されます。
miniSD		miniSDカードに保存されたデータが表示されます（miniSDカードのメニューを使う）132ページ）。

データフォルダ画面



保存できるデータの種類

フォルダ名	表示されるデータ	アイコン	拡張子	登録できる機能
全て	すべてのデータ	—	—	—
フォト*	撮影画像		.jpg	壁紙、音声発信画面、ライトメール送信画面、Eメール送信画面、アドレス帳画像、音声着信画面、Eメール受信画面
画像	受信画像		.bmp、.jpeg、.jpg、 .gif、.png	壁紙、音声発信画面、ライトメール送信画面、Eメール送信画面、アドレス帳画像、音声着信画面、Eメール受信画面
サウンド	メロディ		.midi、.mid (MIDI)	音声着信音、ライトメール受信音、Eメール受信音
			.dxx (feelsound)	
インターネット	Webページ		.html、.htm、.xhtml、 .xhtm、.xht、.xml、 .wml	—
名刺/予定	アドレス帳 (vCard)		.vcf	アドレス帳
	カレンダー (vCalendar)		.vcs	スケジュール、TODOリスト
その他	テキスト		.txt	—
	種別不明なファイル		上記以外のファイル	

* : miniSDカードでは「デジカメフォト」と表示されます。

ご注意

- 著作権のあるデータは機能に登録できない場合があります。また、Eメールへの添付や編集、パソコン/miniSDカードへの送信/コピー/移動などができません。
- WX310Kで再生できるfeelsoundは64和音のみです（他の和音は保存のみ可）。未対応ファイルで一部再生できるものがありますが、動作を保証するものではありません。ご了承ください。

● データを再生する

待受画面で ▶ 「データフォルダ」を選択し、 ▶ ~ (フォルダを選択)

データを選択し、 [再生]

[戻る] で再生を終了します。

お知らせ

- 画像データの再生では、画面サイズより大きなデータは、 で表示位置を移動できます。また、 【全画面表示】を押すと再生データを全画面表示で確認することができます。

再生中の操作について

- 「フォト」、「デジカメフォト」、「画像」データの場合は、画像データが表示されます。

以下の操作が行えます。行える操作は表示しているデータにより異なります。

	表示位置の調節
▲(PAGE) / ▼(PAGE)	前/次の画像を表示



- 「サウンド」データの場合は、メロディが再生されます。

以下の操作が行えます。行える操作は表示しているデータにより異なります。

	停止/再生
	音量を上げる/下げる
▲(PAGE) / ▼(PAGE)	前/次のメロディまたは音声の再生



- 「名刺」データの場合は、アドレス帳詳細画面として表示されます。


















- 「予定」データの場合は、スケジュール詳細画面またはTODO詳細画面として表示されます（「スケジュールを登録/編集/確認する」150ページ、「TODOを登録/編集/確認する」154ページ）。



データ再生中のメニューを使う

データ再生中に [メニュー] を押す

以下の項目から選択します。表示される内容または選択できる項目は、再生しているデータにより異なります。

 登録	データを各機能に登録します（「データを登録する」130ページ）。
 縮小保存	<p>▶ ファイル名を編集し、 【確定】</p> <p>画像データを約2分の1のサイズに縮小して、jpeg形式で別名保存します。ファイル名は、元のファイル名の最後に「_s」を付加したものが表示されますが、変更することもできます（拡張子を含めて全角、半角共に40文字まで）。</p>
 ファイル名編集	<p>▶ ファイル名を入力し、 【確定】</p> <p>データのファイル名を変更します（拡張子を含めて全角、半角共に40文字まで）。</p>
 Eメールへ添付	データを添付したEメールを新規作成します（「Eメールを作成して送信する」74ページ）。
 詳細情報	ファイル名、ファイルサイズ、保存日時、著作権のあり／なしを表示します。
 繰り返し再生 お買い上げ時： 「ON」	<p>▶  「ON」 または  「OFF」</p> <p>画像（GIFアニメ）やサウンドを繰り返し再生するように設定します。</p>
 削除	<p>▶  「はい」を押す</p> <p>データを削除します。</p>
 発信	電話番号を選択している場合、発信を行います。
 Eメール作成/ ライトメール作成	Eメールアドレス／電話番号を選択している場合、Eメール／ライトメール作成を行います。
 URLへ接続	URLを選択している場合、URL接続を行います。

ご注意

- ファイル名には、以下の半角記号は使えません。
< > ¥ " / ? * | . ;
- 撮影モードを「VGA」、「SXGA」で撮影した「デジカメフォトフォルダ」内のフォトデータは、ファイル名編集を行えません。

お知らせ

- Eメールへ添付できるデータの種類については、「データを添付する」（76ページ）をご参照ください。

● データを登録する

データフォルダのデータはWX310Kのさまざまな機能に登録することができます。登録できる機能はデータの種類によって異なります。データフォルダのデータを各機能に登録するには、データフォルダから登録する機能を選ぶ方法と、各機能からデータフォルダを呼び出してデータを選択する方法の2とおりがあります。ここでは、データフォルダから登録する機能を選ぶ方法を説明します。

● 待受画面で

- 1  ▶ 「データフォルダ」を選択し、 ▶  (フォルダを選択) (または  「miniSD」
▶  「miniSDデータ」) ▶ データを選択 ▶  [メニュー]

* : miniSDカード挿入時のみ表示されます。

■ 名刺/予定/その他(オプション辞書)データの場合

2 「登録」を押す

データの種類と登録先は以下のとおりです。

データの種類		登録先	各機能からの登録
名刺		アドレス帳	68ページ
予定	スケジュール	スケジュール	156ページ
	TODO	TODO	156ページ
その他(オプション辞書)		オプション辞書	59ページ

■ フォト/画像/サウンドデータの場合

2 「登録」を押す

以下の項目から選択します。

データの種類	メニューの表示(登録先)	各機能からの登録
フォト/画像	 壁紙	140ページ
	 音声発信画面	140ページ
	 ライトメール送信画面	140ページ
	 Eメール送信画面	140ページ
	 アドレス帳画像	61ページ
	 音声着信画面	140ページ
	 Eメール受信画面	140ページ
サウンド	 音声着信音	62ページ
	 ライトメール受信音	63ページ
	 Eメール受信音	63ページ

● ご注意

- ダウンロードした画像には、壁紙など、登録先を限定した専用データがあります。これらを登録するときは、登録可能な機能のみ選択できます。
- miniSDカード内のデータを登録することはできません。

● お知らせ

- 登録したデータを解除する場合は、登録先の機能から行います。

● データフォルダのメニューを使う

待受画面で ▶ 「データフォルダ」を選択し、 ▶ ~ (フォルダを選択) (または)

[miniSD] ▶ [miniSDデータ] * ▶ データを選択 ▶ [メニュー]

* : miniSDカード挿入時のみ表示されます。

以下の項目から選択します。表示される内容または選択できる項目は、選択するフォルダにより異なります。

登録	データを各機能に登録します (「データを登録する」130ページ)。	
コピー/ 移動	1件*1	▶ 「はい」を押す データをminiSDカードまたは本体メモリにコピーまたは移動します。
	選択	▶ コピーまたは移動したいデータを選択し、【選択】を繰り返す ▶ 【コピー】または 【移動】 ▶ 「はい」 複数のデータを選択して、miniSDカードまたは本体メモリにコピーまたは移動します。選択を解除するには、選択したデータを選択し、【解除】を押します。
	フォルダ	▶ 「はい」を押す フォルダ内のすべてのデータを、miniSDカードまたは本体メモリにコピーまたは移動します。
ファイル名編集	▶ ファイル名を入力し、【確定】 データのファイル名を変更します (拡張子を含めて全角、半角共に40字まで)。	
Eメールへ添付*2	データを添付したEメールを新規作成します (Eメールを作成して送信する) 74ページ)。	
詳細情報	ファイル名、ファイルサイズ、保存日時、著作権のあり/なしを表示します。	
設定	空きフォルダ容量	データフォルダ (本体メモリまたはminiSDカード*3) の空き容量を円グラフで表示します。「その他」の項目には、メールデータとアドレス帳のデータが含まれます。
	表示切替	▶ 「ON」または 「OFF」 画像/フォトの表示方法を「画像付き」または「アイコン付き」に切り替えます。
削除	▶ 「1件」、「選択」、または 「フォルダ」 データを削除します (「データを削除する」132ページ)。	
miniSDに切替/ 本体メモリへ切り替え*4	▶ 「はい」を押す データフォルダの表示を本体メモリまたはminiSDカードに切り替えます。	

*1 : 著作権のあるデータの場合は、表示されません。

*2 : 本体メモリのデータを選択したときのみ表示されます。

*3 : miniSDカード挿入時、【切り替え】を押すと本体メモリまたはminiSDカードの空き容量表示に切り替えます。

*4 : miniSDカード挿入時のみ表示されます。

ご注意

● ファイル名には、以下の半角記号は使えません。

< > : ¥ * / ? * | , ;

● 撮影モードを「VGA」、「SXGA」で撮影した「デジカメフォトフォルダ」内のフォトデータは、ファイル名編集を行えません。

● 著作権のあるデータをコピー、移動することはできません。

お知らせ

● Eメールに添付できるデータの種類については、「データを添付する」(76ページ)をご参照ください。

● データフォルダの空き容量が不足している場合、データの保存時にエラーメッセージが表示されます。このとき、新しいデータを保存できるまで、「データを削除する」(132ページ)の手順に従って、不要なデータを削除する必要があります。

● データを削除する

さまざまな方法で不要なデータを削除できます。

待受画面で ▶ 「データフォルダ」を選択し、 ▶ ~ (フォルダを選択) ▶

削除したいデータを選択 「メニュー」 ▶ 「削除」

以下の項目から選択します。

1件	選択したデータを1件削除します（「各機能の情報を削除する」185ページ）。
選択	複数のデータを選択して削除します（「各機能の情報を削除する」185ページ）。
フォルダ	フォルダ内のデータすべてを削除します（「各機能の情報を削除する」185ページ）。

ご注意

- 他の機能に登録されているデータを削除しようとする時、「利用中のデータがあります。削除しますか?」と表示されます。 「はい」を押すと、他の機能で利用中のデータも削除されます。

● miniSDカードのメニューを使う

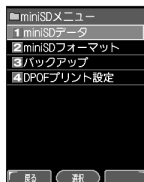
miniSDカードを使用すると、プリント取扱店でデジカメプリントができる画像データや、パソコンで使用するデータ、アドレス帳やメールなどのバックアップデータを保存できます。操作を行う前に、本体にminiSDカードが正しく装着されているか、ご確認ください。

待受画面で ▶ 「データフォルダ」を選択し、 ▶ 「miniSD」

以下の項目が表示されます。

miniSDデータ	全て	miniSDカードに保存されているすべてのデータを表示します（デジカメフォトを除く）。
	デジカメフォト	カメラで撮影した、VGA、SXGAの画像データが保存されます。
	画像	カメラで撮影した、VGA、SXGA以外の画像データと、その他の画像データが保存されます。
	サウンド	Eメールで受信、Webページより保存した「音楽データ」が保存されます。
	インターネット	インターネット（Opera）より保存したWebページが保存されます。
	名刺/予定	アドレス帳やカレンダーのデータが保存されます。
	その他	上記以外のデータが保存されます。
miniSDフォーマット	miniSDカードを初期化します（「miniSDカードをフォーマットする」134ページ）。	
バックアップ	アドレス帳やスケジュール、TODOリスト、ブックマーク、受信/送信メールをバックアップします（「データをminiSDカードへバックアップする」133ページ）。	
DPOFプリント設定	miniSDカードの「デジカメフォトフォルダ」の画像データをDPOF対応プリンタやプリント取扱店でプリントする際に、プリントする画像や枚数、日付の印字指定などを設定します（「DPOFプリント設定」133ページ）。	

miniSDカード
メニュー



データをminiSDカードへバックアップする

miniSDカードのバックアップ機能を利用して、アドレス帳やスケジュール、TODOリスト、ブックマーク、受信/送信メールをバックアップすることができます。バックアップしたデータは、アドレス帳などのデータを紛失したときなどに再度呼び出して登録することができます。

■ 書き込み (アドレス帳、スケジュール、TODO、ブックマーク、送信メール、受信メール)

miniSDカードメニューで **[3] 「バックアップ」** ▶ **[1] 「書き込み」** ▶ **[1] 「アドレス帳」**、**[2] 「スケジュール」**、**[3] 「TODOリスト」**、**[4] 「ブックマーク」**、**[5] 「送信メール」**、または**[6] 「受信メール」** ▶ **暗証番号を入力** ▶ **[1] 「はい」**



- データの書き込み中、**[E]**を押したり、着信などによって書き込みが中断した場合は、中断されるまでの内容が登録されます。
- miniSDカードにすでにバックアップファイルが保存されている場合は、バックアップファイルが上書きされません。

■ 読み込み (アドレス帳、スケジュール、TODO、ブックマーク、送信メール、受信メール)

miniSDカードメニューで **[3] 「バックアップ」** ▶ **[2] 「読み出し」** ▶ **[1] 「アドレス帳」**、**[2] 「スケジュール」**、**[3] 「TODOリスト」**、**[4] 「ブックマーク」**、**[5] 「送信メール」**、または**[6] 「受信メール」** ▶ **暗証番号を入力** ▶ **[1] 「はい」**



- データの読み込み中、**[E]**を押したり、着信などによって読み込みが中断した場合は、中断されるまでの内容が登録されます。

■ バックアップファイルを削除する

miniSDカードメニューで **[3] 「バックアップ」** ▶ **[3] 「削除」** ▶ **[1] 「アドレス帳」**、**[2] 「スケジュール」**、**[3] 「TODOリスト」**、**[4] 「ブックマーク」**、**[5] 「送信メール」**、または**[6] 「受信メール」** ▶ **暗証番号を入力** ▶ **[1] 「はい」**

DPOFプリント設定

DPOFは、miniSDカードのデジカメフォトフォルダの画像データをDPOF対応プリンタやプリント取扱店でプリントする際に使用する規格です。

DPOFプリント設定を行うと、プリントする画像や枚数の指定、日付の印字指定などの簡単な設定ができます。ご使用のプリンタ、プリント取扱店がDPOFサービスに対応しているか、ご確認ください。DPOFについては、お使いのDPOF対応プリンタの取扱説明書もあわせてお読みください。

miniSDカードメニューで **[4] 「DPOFプリント設定」**を押す

以下の項目が表示されます。

[1] スタンダードプリント	プリントしたい画像の指定、プリント枚数、日付印字のあり/なしを設定します (「スタンダードプリントを設定する」134ページ)。
[2] インデックスプリント	▶ [1] 「する」 または [2] 「しない」 すべての画像データの一覧リストをプリントするかどうかの設定をします。
[3] 設定削除	▶ 暗証番号を入力 ▶ [1] 「はい」 DPOFプリント設定を削除します。

DPOFプリント
設定画面



■ スタンダードプリントを設定する

デジカメフォトフォルダの画像に、プリントする枚数や日付印字のあり／なしの設定を行います。すべての画像、または選択した画像に個別の設定を行うことができます。

DPOFプリント設定画面で

■ すべての画像にプリント設定する場合

- 1 **[F1]** 「スタンダードプリント」 ▶ **[F1]** 「全画像」
- 2 「選択」 ▶ プリント枚数 (000~999枚) を入力し、 「選択」 ▶ **[F2]** 「日付印字」 ▶ **[F1]** 「あり」
または **[F2]** 「なし」 ▶ **[F3]** 「完了」
- 3 プリント枚数の合計を確認し、 「確認」

■ 画像を選択してプリント設定する場合

- 1 **[F1]** 「スタンダードプリント」 ▶ **[F2]** 「選択画像」 ▶ フォルダを選択し、 「選択」
- 2 プリント設定したい画像を選択し、 「選択」 ▶ 「選択」 ▶ プリント枚数 (000~999枚) を入力し、 「確定」 ▶ **[F2]** 「日付印字」 ▶ **[F1]** 「あり」または **[F2]** 「なし」 ▶ **[F4]** 「戻る」
- 3 手順2を繰り返す ▶ **[F3]** 「メニュー」 ▶ **[F2]** 「設定完了」
- 4 プリント枚数の合計を確認し、 「確認」

お知らせ

- すでにWX310Kでプリント設定が行われている場合、手順1で**[F1]** 「スタンダードプリント」を押すと、「現在の設定を読み込みますか?」と表示されます。「はい」を選択すると、すでに設定されているDPOFの内容が継続されます。「いいえ」を選択すると、設定されているDPOFは破棄され、新たにDPOF設定を行います。
- 画像を選択してプリント設定する場合、選択したデータには「**P**」が表示されます。選択したデータを解除するには、すでに選択したデータを選択して 「解除」を押します。

miniSDカードをフォーマットする

miniSDカードをフォーマットします。フォーマットすると、miniSDカードに保存されていたすべてのデータが消去されます。

miniSDカードメニューで **[F2]** 「miniSDフォーマット」 ▶ **[F1]** 「はい」 ▶ 暗証番号を入力

ご注意

- 一度miniSDカードのフォーマットを行うと、フォーマット前の状態に戻すことができません。フォーマットは、保存されているデータの内容を確認した上で、必要なときのみ行ってください。

